



# 町内会・自治会活動、地域協働に関する



## 意見交換会



市は、7月から8月にかけて、「町内会・自治会活動、地域協働に関する意見交換会」を開催しました。

この意見交換会は、令和2年度に策定された「盛岡市地域づくり協働推進計画」について、令和5年度が見直し時期にあたることから、地域の実情に精通している方々からご意見を伺ったものです。

町内会・自治会、コミュニティ推進地区組織及び地域づくり組織からご参加いただき、コロナ禍の活動状況や活動の課題となっている内容について意見交換を行いました。

今回伺った意見については、令和8年度から計画期間が開始となる次期計画の内容に反映させるよう、検討を進めてまいります。

盛岡市地域づくり協働推進計画の詳細については、市公式ホームページをご覧ください。（広報ID：1011432）



### 意見交換会の内容（一例）

#### 【担い手】

- ・地域組織の後継者を見つけられないことから、組織見直しを行う必要がある。
- ・再雇用制度で70代まで働く人が増え、役員のなり手がいない。
- ・コロナ禍を経て地域のコミュニケーションが低下した。

#### 【役員の仕事】

- ・市からの文書が多い。
- ・行政への書類作成が煩雑
- ・年に100回以上の会議がある。

#### 【活動資金】

- ・市の補助金額と実経費との乖離が大きい。

#### 【情報・技術】

- ・担い手確保の優良事例を知りたい。
- ・町内会・自治会加入案内チラシの効果的なデザインを知りたい。
- ・回覧・防災アプリを使いたい。

## 地域イベントのご紹介



写真：吟詠の披露

城南地区

## 第15回 チャリティーフェスティバル



上写真：もうすぐ百寿の方のカラオケ披露

8月25日（金）・26日（土）、山王老人福祉センター（山王町）を会場に、「第15回チャリティーフェスティバル」が開催（感染予防対策を講じて）されました。主催は城南地区福祉推進会（泉澤力会長）。

今回は4年ぶりの開催であり、山王老人福祉センターで活動しているカラオケ4グループ、各芸能サークル（コーラス、尺八、吟詠）3団体が日頃の成果を多数披露しました。2日間とも50人以上の方が会場に集まり、芸能や交流を楽しんでいる様子が見られ盛り上がりしていました。

この行事の収益は、当センターの設備備品等の整備及び福祉関係費用等に活用される予定とのことです。

## DVをなくすためにできること

～11/12（土）～11/25（日）は

「女性に対する暴力をなくす運動」期間です～

ドメスティック・バイオレンス（DV）は、配偶者や恋人などの親密な関係にある、またはそのような関係にあった者から身体的・性的・精神的・経済的な暴力を振るわれることを言います。

DVは身近にある人権侵害ですが、家という閉じられた空間でのことは、周囲に気づかれにくく、また、加害者自身に罪の意識が薄いという傾向があります。被害者自身も、自分がDV被害に遭っていることに認識がなかったり、助けを求められずにいるかもしれません。被害に遭っている人がいたら、相談機関を紹介するなど、地域みんなが安心して暮らせるよう、寄り添い見守る心をもってできることを考えてみましょう。

国が実施する「女性に対する暴力をなくす運動」は、女性に対する暴力の問題に関する取り組みを一層強化することを目的とするものです。盛岡市でも、期間中、東北電力ネットワーク㈱の鉄塔のパープルライトアップや、ポスター掲示等の取り組みを行っています。



女性への暴力の根絶を訴えるパープルリボン

#### ◇相談窓口◇

- もりおか女性センター ☎604-3304
- 岩手県男女共同参画センター ☎606-1762
- 岩手県福祉総合相談センター ☎629-9610  
(夜間及び土日祝日 ☎652-4152)
- 盛岡広域振興局保健福祉環境部 ☎629-6568

#### ◇出前講座のご案内◇

盛岡市ではDVに関することを学ぶための「出前講座」も随時実施しています。町内会の研修行事として活用してみませんか。

担当：盛岡市男女共同参画推進室

☎019-626-7525